



## 学校だより

教育目標 自主自律 創造性  
豊かな心 健やかな身体  
校訓 井草魂～自主、不屈の精神、共感・共働の心～

令和 6 年 9 月 27 日

杉並区立井草中学校  
校長 田口 克敏

### 「あなたの『めあて』は何ですか」

校長 田口 克敏

夏季休業中、比較的時間にゆとりがあったのでネットで配信されている映画の中から、以前から気になっていた「生きる LIVING」というタイトルの映画を観ました。この映画は、日本を代表する映画監督である「黒澤明」が監督した「生きる」をリメイクした洋画です。「黒澤版 生きる」の大まかな筋書きは次の通りです。市役所で市民課長を務める主人公の男は、自分の机の上に積み上げられた書類の山を相手に、黙々と「判子」を押すだけの無気力な日々をそれこそ「判で押したように」送っていました。ある日、この男が健康診断に行きますが、そこで「胃がん」の疑いをもつこととなり余命がいくばくでもないことを悟ります。ここから、主人公は自分の人生とは一体何だったのか、自分は何を為して何を為さなかったのか、生きる意味というものを真剣に考え始めます。その中で、今までしたことのないような無駄遣いをしたり、遊んだりしますが一時の気はまぎれても後に残るのは深い虚しさばかり。そんな時、市役所を辞めたかつての部下であった女性から自分が工場で作っている「うさぎの玩具」を見せられ「課長さんも何かをつくってみたら」と言われます。この言葉に「はっ」とした主人公は、これまで市役所に陳情で上げられ何度も「たらい回し」にされていた「小公園」の建設案件を取り上げ、その実現のために役所内の各課や幹部を相手に粘り強く働きかけていきます。やがて「小公園」は完成します。雪の降る夜、出来上がったその公園に置かれた「ブランコ」に乗り、満足そうな微笑みを浮かべながら主人公は息を引き取ります。リメイクされた「生きる LIVING」の舞台はイギリスですが、大筋では同じ流れとなっています。

在外教育施設に赴任する前の年に、ふとしたきっかけで「秩父札所三十四観音霊場」巡りを3か月かけて行いました。34カ所のうち30カ所は真面目に歩いてまわりました。縁もゆかりもない秩父という土地を「札所」をめあてにまわることで、札所巡りをしなければ絶対に歩かないであろう小道や風景に出会いました。ひとつひとつの札所で順番に御朱印をいただき、その数が増えていくに従って、最後の札所までまわりとおすぞ、という意欲や楽しみが湧いていたように思います。最後の御朱印をいただき終えたときには、ささやかな「達成感」を得ることができました。その経験から帰国後は「坂東三十三観音」めぐりを始め、数年かけてまわりきりました。やはり秩父と同じように、何事もなければ足を踏み入れられないような土地との出会いや「結願」の達成感を感じました。

先の大戦末期、沖縄のアメリカ軍に向けて海上特攻のために出撃した「戦艦大和」の艦内で、若い士官たちが、「自分たちの死の意味」について激論をたたかわせていたことを、生存者の一人が「戦艦大和ノ最期」という本に書き残しています。「国のため、天皇陛下のために死ぬ、それでいいじゃないか」「いや、それだけでは満たされない。いったい自分たちの死にはどんな意義があるのか、それを知りたい」。この激論を制したのは「白淵磐大尉」の次の言葉だったと書かれています。「進歩のない者は決して勝たない。負けて目覚める事が最上の道だ。日本は進歩という事を軽んじ過ぎた。私的な潔癖や徳義に拘って、本当の進歩を忘れてきた。敗れて目覚める、それ以外にどうして日本が救われるか、今日覚めずしていつ救われるか。俺達はその先導になるのだ。日本の新生に先駆けて散る。まさに本望じゃあないか。」

人は生きるにしても旅するにしても何にしても、そのめあてや意味が必要な生き物だと思います。学ぶにしても同じです。子ども達も学ぶにあたって、この学びをとおして自分にどんないいことがあるのか、何がどう変わっていくのか、何を獲得できるのか、いったいこの学びはどこにつながっているのか、といったことが意識されているのといないのでは、学びの定着度合いには大きな差が出ます。つまり、そこに意味を見出すことができるかできないか、は大切なこととなります。教員や保護者は、そこをもたせられるようにする役割を担っているものと思います。

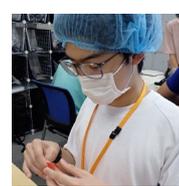
聖書の言葉に「人はパンのみにて生きるにあらず」というものもあります。物質的に満たされるだけでなく、むしろ物質的に満たされていなくとも精神的に満たされて生きることを求めるものが人である、ということになるでしょう。そのために必要なことが、意味やめあて、ではないかと考えます。

ところで、あなたの「めあて」は何ですか？

## 職場体験 2年i組

9月3日(火)～5日(木)の3日間、i組の2年生が将来の社会生活に必要な知識、技能、態度を身に付けることを目標に、職場体験を行いました。カードの封入などの軽作業、清掃、クッキー・プリン製造などの体験を通して、働くことに対するイメージを少しもつことができたと思います。今回の体験をこれからの学校生活にも生かし、卒業後の進路についても少しずつ考えることができると良いです。

2年i組担任



## 生徒会役員選挙

9月12日(木)生徒会役員選挙が行われました。今回は会長候補に2年生1名、役員候補に2年生2名、1年生7名が立候補しました。選挙は投票する人にも責任があります。立会演説会でのそれぞれの候補者と推薦者によるスピーチを聞き、候補者が取り組みたいことや考えていることを自分なりにしっかりと受け止め、誰に投票するのかを真剣に考える機会になりました。



<選挙活動：立候補者がi組を訪問>



<立会演説会の様子>



## 修学旅行 3年生

9月13日(金)から9月15日(日)の3日間で修学旅行を無事に実施することができました。今年の修学旅行は3日間とも現地の方と関わりがもてるよう計画を立ててきました。初日は1班3～4名で『日本の始まりの地 明日香』での民泊。橿原神宮にて入村式を行い、少し不安そうな様子でホストファミリーとの体験が始まりました。事前学習で調べた石舞台古墳や飛鳥寺などを巡った後にそれぞれのお宅へ。しおりには「緊張したのは最初だけ。本当に温かく迎えてくださり、楽しい時間が過ごせた」と多数コメントが書かれていました。家業体験や食事作り。ナイトウォークで野生の鹿と遭遇した班があったり、キャンプファイヤーを行いながらの夕食があったり…。夜1時に起こしてもらって星空鑑賞など、それぞれの体験活動をする事ができました。修学旅行実行委員からの声かけで準備をしていった『お礼プロジェクト』。学校で色画用紙に事前学習の様子や抱負を書いていき、夜コソコソとお礼を加えて完成させました。明日香を去る離村式までの間にそれぞれのタイミングで渡した際には、記憶に残る感動的な場面になったそうです。

2日目は奈良公園ガイドの方に興福寺から東大寺まで。最終日は各班が計画した見学地をタクシーの運転手さんに紹介してもらいながら巡りました。多くの人とコミュニケーションをとり、文化や歴史を学び、時には外国人の方に積極的に話しかける様子が見られた3日間でした。

この経験を生かし、中学校生活最後となる合唱コンクール、そして受験や卒業式に向かってくと確信しております。準備から当日まで、様々なご協力とご理解ありがとうございました。

修学旅行担当

## <修学旅行の様子>



## 井草中の日常紹介 9月の授業

### <主任教諭(英語科)>

#### ★1年「Unit 7 Foreign Artists in Japan」★

1年生は小学校での学びを活かしながら授業を展開しています。授業のはじめに英語の歌を歌っています。1か月間同じ歌を歌うことで歌詞や英語特有のリズムなどを覚えていきます。

単元ごとにまず、英文を見ずにリスニングで内容を把握し、その後英文を見て内容理解をします。その後、音読練習、文法理解、問題演習を行っています。また、Unitのまとめとして、Reading Comprehensionを行い、英語で質問に答えます。

音読はロイノートで録音→自分の音読を聞く→練習する→録音する作業を繰り返し、スキルアップに繋がっています。はじめは自分の声を録音するのを嫌がっていた生徒も、少しずつ慣れてきました。



### <主幹教諭(美術科)>

#### ★1年「プッシュ切絵をつくろう」★

中学校1年生の前半ということもあり、まずは楽しく美術に取り組む気持ちを育む目的として、“切って貼る”といった「切絵」の制作を行っています。絵やイラストが苦手な生徒でも、自分なりに取り組める題材。また、たとえ失敗したとしても、それが逆に作品の味となりうる題材といえます。

テーマは「自分のオリジナルキャラクター」をつくり、それを主役としたストーリーを発想し、「4コマの漫画を組み立てる」その中の1コマを本制作としてプッシュ切絵で表現するように計画しています。漫画に関する鑑賞の授業では、アニメ化された作品を参考にあげ、生徒の興味関心に応じた授業をすることで、楽しく学ぶことができました。

オリジナルキャラクター制作から4コマ漫画、そして本制作のプッシュ切絵まで、1年生だからこそ、自由かつ柔軟な発想を展開させ、いきいきと制作に取り組んでいける単元となっています。

上記授業では、“色の付け方”をどのような考えや発想のもとに行うのか？を考えながら着色することをねらいとしています。



## 夏季休業中の部活動報告

### <ソフトテニス部>

○令和6年度 第77回 杉並区区民体育祭

男子個人第2位 H.K・M.Nペア

第3位 U.M・S.Kペア



<硬式テニス部>

○令和6年度杉並区総合体育大会テニス大会

男子団体：準優勝 女子団体：ベスト8

○令和6年度東京都中学校新人テニス選手権大会（個人の部）第3ブロック予選

男子シングルス：H.A K.H S.K W.S T.Y決勝トーナメント進出

H.A 3ブロック第13位 都大会出場

K.H 3ブロック第15位 S.K 3ブロック第17位

男子ダブルス：K.H・H.Aペア S.K・W.Sペア 決勝トーナメント進出

S.K・W.Sペア 3ブロック第7位 都大会出場

女子シングルス：I.R 決勝トーナメント進出 3ブロック第18位 都大会出場

女子ダブルス：I.R・Y.Yペア決勝トーナメント進出 3ブロック第10位 都大会出場



<10月の行事予定>

日	曜	行事	日	曜	行事
1	火	都民の日 第2回進路説明会（3年） 3年生⑥カット	16	水	合唱コンクール学年通し練習 （1年）
2	水	子小中合同教育研修会（中学校担当） ⑥カット 朝読書なし10分前倒し時程	17	木	食育の日
3	木		18	金	前日指導⑤ 前日打ち合わせ
4	金	教育面談（i組）終	19	土	合唱コンクール （杉並公会堂）
5	土		20	日	
6	日		21	月	全校朝礼
7	月	生徒会朝礼（新旧役員あいさつ） 安全指導	22	火	
8	火	危機対応訓練	23	水	校内研究会（1A・1E）
9	水		24	木	
10	木	学校運営協議会 （9:30～10:30）	25	金	分掌部会
11	金	専門委員会（後期1回） →中央委員会（後期第1回）	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	進路面談（3年）始 （～11/1まで午後カット） 口腔保健指導（1年、i組）
14	月	スポーツの日	29	火	フレンドリースポーツ大会 （i組）
15	火	合唱コンクール学年通し練習 （2,3年）	30	水	
			31	木	